

## 1 かていがくしゅうをするときには

- 20分～30分いじょうがんばってがくしゅうをしましょう。  
(しゅくだいのじかんもいれる)
- はじめに、がっこうのしゅくだいをしましょう。
- じかんがあまったり、もっとがんばりたいとおもったりしたときは、2の中からえらんでみましょう。
- テレビはけして、がくしゅうしましょう。
- がくしゅうがおわったら、れんらくちょうをみて、あすのがっこうのじゅんびをしましょう。  
(ふでばこの中もたしかめましょう。・・・えんぴつをけずるなど)  
\*すんだら、おうちのひとに見てもらいましょう。

## 2 しゅくだいのほかに、こんなべんきょうにも とくんでみましょう。

- ひらがなやかたかなを正しくかくれんしゅうをしましょう。
- かんじのかきじゅんやおくりがなにきをつけてかくれんしゅうをしましょう。
- テストやプリントでまちがえたかんじやことばについて、ノートに正しくなおしてかいてみましょう。
- きょうかしよのぶんしょうで、こころにのこったところやすきなところをノートにかきうつしてみましょう。
- にっきをかいてみましょう。  
(できごとをよくおもいだしてかきましょう。)
- いえのほんやとしょしつなどでかりたほんをたくさんよみましょう。
- さんすうのきょうかしよやドリルのもんだいをもういちどやってみましょう。
- おうちのひと、とけいのよみかたのれんしゅうをしましょう。



\*このプリントは、いえの中のよく見えるところに  
はっておきましょう。